

夏休み親子工作教室 ～太陽電池を使ったものづくり～

舞鶴工業高等専門学校

実施日 令和2年8月8日

実施場所 舞鶴市大浦会館

担当者 内海 淳志
井上 泰仁
福井 繁雄
井谷 武史

実施内容

8月8日(土)舞鶴市大浦会館にて、公開講座「夏休み親子工作教室～太陽電池を使ったものづくり～」を開催しました。担当は内海教授、井上准教授、福井技術職員、井谷技術職員の4名で、この公開講座の準備と実施には専攻科2年生1名に協力してもらいました。

今回の講座では、太陽光の働きや太陽電池がなぜ発電するのかを全員で学習した後、LEDやモータを太陽電池に接続し、太陽光発電の実験をしました。この日は曇天で日射量の低い状態でしたが、太陽電池の発電実験は無事に行うことができました。講座の後半は太陽電池で動く扇風機の実験を行いました。短時間でできる工作なのですが、上手く動かすためには工夫が必要で、みんながんばって工作をしてくれました。また、親子で工作に熱心に取り組んでいただいている様子も見ることができました。2時間の公開講座でしたが、いろいろな体験をしながら、太陽電池に対する理解を深めてもらえたと思います。

この講座には舞鶴市内の小学3年生から6年生までの10名と、その保護者が参加しました。講座終了時には、「いろいろな実験ができてうれしかった」、「じっさいにやってみることで、楽しく分かりやすかった」、「今までこういう工作はしたことがなかったからおもしろかった」等の発言があり、今回の公開講座をきっかけとして、より一層科学やものづくりに興味を持ってもらえたものと思います。



■ 説明の様子



■ 発電実験の準備



■ 工作の様子



■ 扇風機の動作確認